

# 「血液悪性腫瘍の小児におけるアスパラギナーゼ治療中の高トリグリセリド血症が 与える影響についての後方視的検討」

## 1. 研究の対象

当院血液腫瘍科にて、グルココルチコイドならびにアスパラギナーゼを用いた化学療法を受けた血液悪性腫瘍(急性リンパ性白血病、悪性リンパ腫)の患者さんで、トリグリセリド値の判明している方

## 2. 研究目的・方法

グルココルチコイド(ステロイド剤)とアスパラギナーゼはどちらも小児急性リンパ性白血病(ALL)治療のカギとなる薬剤ですが、血清脂質の変化と関連することが知られており、特に中性脂肪が高くなることが知られています。

小児ALL患者さんにおける重症の高トリグリセリド血症の頻度は、健常小児の100倍ほどといわれています。また、高トリグリセリド血症は、血栓症、骨壊死、肺炎との関連がいられていますが、小児血液悪性腫瘍疾患の患者さんにおけるこれらの合併症との関連はまだあきらかではありません。

本研究では、当院でグルココルチコイド、アスパラギナーゼを含む治療を受けられた患者さんのデータを診療録で振り返り、高トリグリセリド血症となるリスク因子、関連毒性を検討します。

高トリグリセリドとなる因子、毒性が明らかになれば、小児血液悪性腫瘍の治療を受けた方の晩期合併症の予防・早期治療が可能となり、それにより将来的なQOL向上につながる可能性があります。

研究期間:2023年4月1日~2024年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療終了もしくは現在治療中の血液悪性腫瘍患者さんのトリグリセリド値ならびに以下の臨床データを診療録から収集します

背景因子 性別、生年月日、臨床データ(疾患名、治療開始・終了年齢)

治療内容 治療リスク、治療終了日、採集観察日

有害事象、プロトコール変更の有無、合併症有無など

観察項目 トリグリセリド、総コレステロール、アルブミン値、凝固検査データ

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立こども病院血液腫瘍科  
カ石 健(りきいし たけし)  
〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合 4 丁目 3-17  
TEL:022-391-5111 FAX:022-391-5118  
E-mail: rikiishi@miyagi-children.or.jp

研究責任者：

宮城県立こども病院血液腫瘍科  
佐藤 篤(さとう あつし)  
〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合 4 丁目 3-17  
TEL:022-391-5111 FAX:022-391-5118  
E-mail: asatoh@miyagi-children.or.jp

-----以上